

日刊木材新聞

発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区木場2-23-4
編集・営業 ☎03-3820-3500
FAX03-3820-3519
総務・販売 ☎03-3820-3511
FAX03-3820-3518
https://jfpj.jp/
eメール info@jfpj.co.jp
購読料 1ヵ月 6,750円
©日刊木材新聞社 2026
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

木材ビジネスの
今、がわかる
木材建材ワイワリー
Japan Lumber Reports
電子版

オークライブラリー100
豊富なバリエーション
サイズ・塗装・貼り方
多種多様なベック
正統派のオーク材で
フローリング提案
100を超える
豊富なバリエーション
サイズ・塗装・貼り方
多種多様なベック
正統派のオーク材で
フローリング提案
株式会社

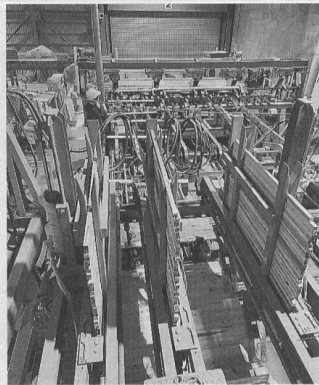
主な記事

- ▽2面 AQ Group 純木造マンシ
- ▽3面 リー・開発進む
- ▽3面 梱包材商況 コスト高で先高値
- ▽47面 特集 外構材・外装材 外構材は使いやすさが向上

梱包仕組材対応を強化

十和田燐寸軸木

製材・チップで原木消費量年間12万³m³に



製材ラインのなかで細かい仕組材対応

十和田燐寸軸木(青森県十和田市、波築慎太郎社長)では、細かい対応が求められる梱包材製材について、より効率的かつ省力化した形で生産できるよう、設備投資を進めている。

現在、同社の年間原産、移動式チップパー木投入量は製材部・チップの導入に加え、チップ部合わせて最大約12万立方メートルに達する。チップ部では製紙用と燃料用向けを製造している。

3月には、「令和7年度青森県産物価高騰対応製材設備等導入緊急支援事業」を活用し、ツインオートリッパや搬送装置に加え、中古のシンクルバンドンを導入。さらに今後は、ギャングリッパの更新も検討している。

同社は2019年、東北初導入となる高速型ロボット式ツインバンドンに軸に、従来の3工場に分かれていた生産体制を1工場に集約。生産ラインの効率化と生産力強化を進めてきた。東北地区では建築材中心の製材事業が多いなか、同社は製材部では仕組材や木枠・木箱梱包材、建築材

を参考に、仕組材や木枠・木箱梱包材の生産にも注力している。一方、細かい製材に対応は現場負担も大きい。このため、設備投資による省力化を進める。特徴があり、建築材としてよりも梱包材として活用していることで、より有効利用している点も同社の特徴となっている。

また、杉製材品の有効活用を模索するなか、北海道の製材事業

松江エヌエル工業に蒸気を供給

設備負担軽減しCO₂削減

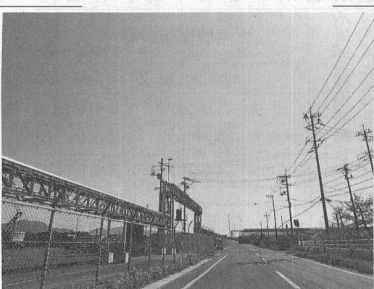
三光

三光(鳥取県境港市、三輪昌輝社長)は4月から、江島工業団地(鳥取県松江市)の同社江島工場で発生する蒸気を、同じ団地内の松江エヌエル工業(東京都、村山尚史社長)の松江工場に有償で供給している。

三光の江島工場は同社、2024年に社基幹工場で、廃棄物の選別破砕、固形燃料(RPF)製造、バイオマス燃料製造、焼却処理などを手掛けている。ストーカ式焼却炉での廃棄物燃焼時に発生する蒸気は、電力を江島工場へ託送する。電力を江島工場へ託送する。電力を江島工場へ託送する。

同社の発電設備と木屑焚きボイラーが老朽化して更新時期が近いこと、松江エヌエル工業ではプレス機やドラム乾燥機の調達が遅い、原木の蒸着用約6億6000万円、それら各設備への支管のみ負担した。村山社長は「ボイラー更新の億単位の投資を回避でき、建機燃料の集荷も楽になる。C

例は少なく、エネルギーの有効活用を模索するなかで国も進める面がある。FITを活用したバイオマス発電設備が各地に立ち立っているが、熱を電気に変えるよりも熱のまま利用した方が効率が高く、環境負荷が低いことは一般的に知られている。



港施設(左)を経て空中配管で工場に蒸気を送る

木造で集合住宅をお考えの皆さまへ 階上の音でお困りではありませんか?

新床工法

木造遮音
防火工法

シャ-オン
SH-AON

遮音

防火

省施工

ユカテック

接着剤

防音フロア

AsahiKASEI
旭化成建材

OSHIKA
Osaka & Construction materials

NODA

株式会社ノダ 本社 〒111-8533 東京都台東区浅草橋5-13-6(三朋ビル) ☎0120-51-4066(お客様相談室)

省施工

ユカテックに接着剤を塗布して
ノダ防音フロア(カナエルC防音45)を貼るだけ

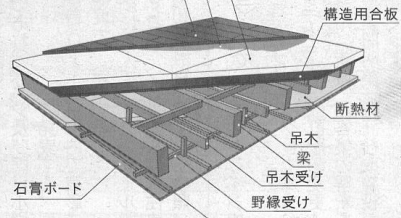
軸組・根太レス工法
施工図

ノダ防音フロア カナエルC防音45

オーシカ セレクティUR-145[®]

旭化成建材
ユカテック/ユカテックW

構造用合板



※施工塗布量目安 900-1000g/m²